

# ふくい街角景気速報

(平成21年11月分)

調査期間 平成21年11月16日～26日 (回答率: 93%)

## 概況

景気の現状は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いている。

■景気の現状判断DI 40.3 (前月比 ▲2.6)

家計部門では、百貨店やショッピングセンターなど小売関連を中心に、来客数、客単価の減少がみられた。

企業部門では、繊維関連で受注に動きがみられたものの、さまざまな業種で受注量、販売量が伸びていないとの声が聞かれた。

雇用部門では、生産調整休業の継続や大卒見込生の内定率低下の声がある一方、奥越地域等で求人が増加しているとの声も聞かれた。

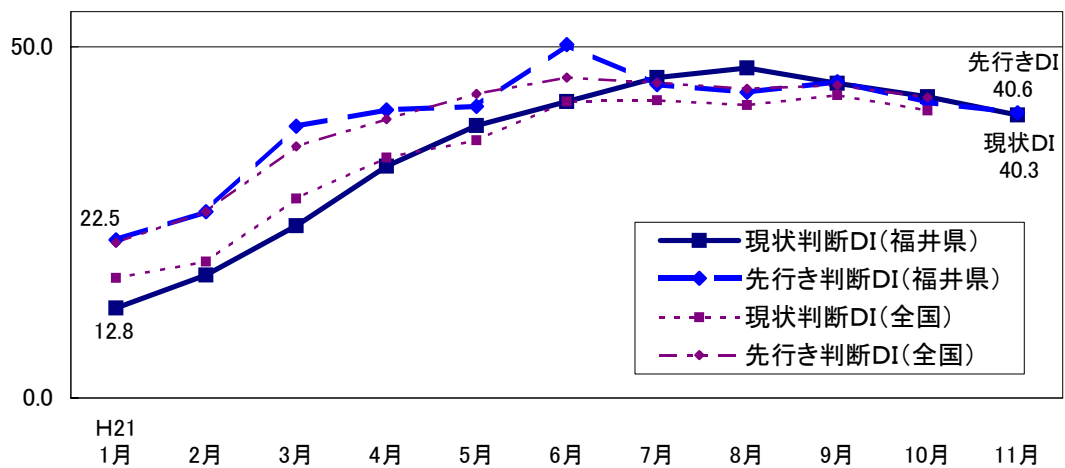
■景気の先行き判断DI 40.6 (前月比 ▲1.5)

家計部門では、一部に年末年始の売上を期待する声もあるが、個人消費の冷え込み、冬季賞与減少の影響などから先行き不透明であるとの声が多く聞かれた。

企業部門では、受注量、販売量の減少などから、景気の先行きを厳しいとみる企業が多くみられた。

雇用部門では、求人数の伸びが見込めないなど厳しい雇用情勢が続くとの声が聞かれた。

ふくい街角景気速報(福井県)／景気ウォッチャー調査(内閣府) 判断DIの推移



<目次>	調査の概要	1 P
	1. 景気の現状判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
	4. 参考 (1) 調査対象の構成	1 2 P
	(2) 調査票	1 3 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	41	23	13	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	4	0
奥越	大野市、勝山市	12	7	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	6	3
計		100	54	34	12

#### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3カ月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、40.3となり、3カ月連続で低下した。  
 また、「変わらない」とする回答が4割あり、悪化傾向とする回答も4割あった。  
 家計部門では、百貨店やショッピングセンターなど小売関連を中心に、来客数、客単価の減少がみられた。  
 企業部門では、繊維関連で受注に動きがみられたものの、さまざまな業種で受注量、販売量が伸びていないとの声が聞かれた。  
 雇用部門では、生産調整休業の継続や大卒見込生の内定率低下の声がある一方、奥越地域等で求人が増加しているとの声も聞かれた。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		42.2	45.6	47.0	44.8	42.9	40.3	▲2.6
家計動向関連		36.3	41.2	41.2	38.9	34.1	32.3	▲1.8
小売		34.1	37.1	37.5	35.3	28.8	29.2	+0.4
飲食		43.8	56.3	50.0	43.8	37.5	41.7	+4.2
サービス		37.5	41.7	45.8	45.8	47.7	35.4	▲12.3
企業動向関連		50.7	51.5	52.2	50.0	52.9	46.2	▲6.7
製造業		50.0	51.0	51.9	49.0	52.9	46.2	▲6.7
非製造業		53.1	53.1	53.1	53.1	53.1	46.4	▲6.7
雇用関連		43.8	47.9	58.3	56.3	52.1	56.3	+4.2

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(10月調査結果)  
 現状判断DI 40.9

#### ○回答別構成比

	年 月	2009 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなっている		0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		15.2%	19.6%	19.0%	19.0%	17.3%	18.3%	+1.0
変わらない		51.5%	49.5%	58.0%	51.0%	48.0%	39.8%	▲8.2
やや悪くなっている		20.2%	20.6%	15.0%	20.0%	23.5%	26.9%	+3.4
悪くなっている		13.1%	9.3%	8.0%	10.0%	11.2%	15.1%	+3.9

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、40.6となり、2カ月連続で低下した。  
 また、「変わらない」とする回答が半数を占め、悪化傾向とする回答は3割強あった。  
 家計部門では、一部に年末年始の売上を期待する声もあるが、個人消費の冷え込み、冬季賞与減少の影響などから先行き不透明であるとの声が多く聞かれた。  
 企業部門では、受注量、販売量の減少などから、景気の先行きを厳しいとみる企業が多くみられた。  
 雇用部門では、求人数の伸びが見込めないなど厳しい雇用情勢が続くとの声が聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	2009 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		50.3	44.6	43.5	45.0	42.1	40.6	▲1.5
家計動向関連		46.7	39.2	38.9	39.4	37.5	34.4	▲3.1
小売		42.4	39.5	36.0	37.5	36.4	30.8	▲5.6
飲食		56.3	43.8	46.9	53.1	50.0	54.2	+4.2
サービス		52.1	35.4	41.7	35.4	31.8	33.3	+1.5
企業動向関連		56.6	49.3	45.6	50.0	48.5	46.2	▲2.3
製造業		54.8	50.0	48.1	50.0	49.0	47.1	▲1.9
非製造業		62.5	46.9	37.5	50.0	46.9	42.9	▲4.0
雇用関連		47.9	54.2	58.3	56.3	43.8	50.0	+6.2

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(10月調査結果)  
 先行き判断DI 42.8

### ○回答別構成比

	年 月	2009 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなる		28.3%	16.5%	13.0%	17.0%	14.3%	11.8%	▲2.5
変わらない		50.5%	51.5%	56.0%	55.0%	46.9%	52.7%	+5.8
やや悪くなる		15.2%	25.8%	23.0%	19.0%	31.6%	21.5%	▲10.1
悪くなる		6.1%	6.2%	8.0%	9.0%	7.1%	14.0%	+6.9

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状判断	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計動向	福井	文具販売店	・取引先企業からの単価要求が一段落した感がある。
		丹南	菓子製造販売店	・昨年に比べると悪いが、2か月前より土日の来客が少しずつ増えてきている感じがする。 ・客単価はあまり変わってないように思う。
		福井	割烹	・忘年会の時期に入り、やや良いと思う。ただし、客単価は少し低いように思う。
		奥越	ドラッグストア	・既存店の客数が対前年比で回復基調にある。
		嶺南	旅館	・9月から明らかに良くなっている。 ・オバマ大統領、NHK大河ドラマなど、良い材料はたくさんある。
	企業動向	坂井	繊維	・例年、受注量が増える時期にあるため。
		福井	繊維	・受注量の動きがあるが、例年並みの動きにまではいかないかもしれない。
		福井	運輸	・前年同期に比べ売上は減少しているものの、今までに比べると少しずつ持ち直している。 ・太平洋側は平年並みに戻っているが、北陸地方は回復が遅れている。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・建設業関係の受注が伸び、求人が増加している。 ・製造業でも求人が若干増加している。
		奥越	高校就職担当者	・今月になってからも、電気工事関係の求人が出ている。
		福井	就職情報誌編集者	・求人数が増加している。
	変わらない	家計動向	奥越	特産品等販売店
奥越			精肉販売店	・お客様の買い物の動きが、相変わらず低価格商品中心となっている。
奥越			写真館	・客単価の面で、お金をたくさん出す人とそうでない人がはっきりしている。 ・会社のパンフレットやリーフレットを受注しているが、量・単価ともに厳しい。
嶺南			ドライブイン	・3か月前と比べると、時季的なこともあり客数は減ってきているが、景気は変わらないと思う。
福井			居酒屋	・忘年会時期でもあり、少しは忙しいと思う。
福井			家電量販店	・来客数、客単価が深刻な状況にある。
嶺南			家電量販店	・エコポイント対象でテレビは調子良いが、他の商品は良いとは言えない。
坂井			旅行代理店	・不況によるマーケット縮小を主な要因とした取扱の減少は、本年に入って毎月継続している。 ・急激な悪化は見受けられず、3か月前との差は感じられない。
福井			旅行代理店	・来客数が減少しており、企画商品の販売も対前年を割り込んでいる。
福井			ビジネスホテル	・来客数を比較するとやや上昇傾向にあるものの、単価の伸び悩みなど未だ厳しい状況である。
嶺南			タクシー運転手	・同業他社の動きも目立って多くない。 ・自社の動きも横ばいのように思われる。

現状判断	分野	地区	業種	理由	
	企業動向	奥越	繊維	・受注に多少動きが見えるものの、相変わらず期近商売が中心で、先が見えない状況が続いている。	
		福井	金融機関	・電子部品等、一部製造業に回復の動きが見られるものの、設備投資や個人消費の回復は鈍く、全体として厳しい経営環境が継続している。 ・年末・年度末に向けた資金需要に前向きな資金は少なく、赤字補填・滞貨減産資金の申込が見られる。	
		福井	商社	・法人向け販売量が前年同期よりも減少している。	
		丹南	眼鏡	・受注量が上向きになっていない。	
		丹南	眼鏡	・通常であれば、展示会後のこの時期は受注が多くなるべきだが、横ばいの状況にある。	
		嶺南	建設業	・受注量が前年度に比べ変わらない。	
		福井	金融機関	・全体的には、販売価格は緩やかな回復基調、仕入価格・在庫はほぼ横這いで推移しているが、資金繰りは改善傾向にあるものの厳しい状況に変わりはない。	
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動き、取引先の様子から。	
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きから。	
		福井	化学・プラスチック	・売上の約8割を占める住宅市場の景気が一向に戻らず、苦戦している。	
		福井	IT関連	・商談件数は増えつつあるが、受注になかなか結びつかない。	
		雇用	福井	労働相談員	・雇用状況に変化は見られず、悪い状況が続いていると思われる。
	嶺南		労働相談員	・企業では在庫調整等により改善努力しているが、生産量は増加しておらず、生産調整休業も継続している。	
	福井		大学就職担当者	・求人件数が、県内外ともに前年と比較し減少している。	
	福井		ジョブカフェ担当者	・マッチングアドバイザーの企業訪問情報からも求人は少なく、収益も伸びていない。 ・ジョブカフェに来所する大学4年生もまだいる。	
	嶺南		ジョブカフェ担当者	・求人数が少なく、また求人の条件に合わない等の理由で就職に結び付かないなど、離職期間が長引く傾向にある。	
	丹南		自治体労働政策担当課	・有効求人倍率・離職者数・企業の業況から。	
	やや悪くなっている	家計動向	坂井	衣料品販売店	・来客数、客単価とも昨年を大きく下回っている。
			奥越	自動車・建設機械整備	・顧客が経費削減に注力している様子がみられる。
坂井			土産品等販売店	・高速道路利用千円の効果で、土日祝日はお客様が若干増えてきているものの、お土産にお金を使う様子はみられない。	
福井			スナック	・一人客の割合が多くなっており、団体客が少ない。注文もセットのみの客が多く、追加注文がない。 ・会社の上司が部下を連れてくることがほとんどなくなった。	
丹南			商店街	・商品がまったく動かない。(仕入も少ない。消費者も買わない。)	
嶺南			商店街	・値下等の競争が激化している。	

現状判断	分野	地区	業種	理由
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・価格意識は変わらず、低価格志向が継続している。さらに低単価の商品でも、まとめ買いはなくなり、必要なもので低単価を吟味して買う傾向にある。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・通常時の売上が前年比で悪化。 ・単価下落よりも客数減が大きく影響している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・来客数は変わらないが客単価の低下が続いている。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・来客数、客単価が減少している。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・国道沿いのガソリンスタンドが相次いで閉店し、その跡地にコンビニが新規展開しており、食品のブロック部門に影響すると考える。
		福井	スーパー	・拡販策で客数は維持しているが、買上単価が下がっており、総体的には売上の底上げにつながっていない
		嶺南	スーパー	・年末に向けて買い控えの傾向が強くなり、財布のひもがさらに締まったように感じる。
		嶺南	大型小売店	・企業業績は底を打っていると言うものの、所得の低迷は続いており、当面デフレ状況が続くものと予想する。
		福井	ビジネスホテル	・昨年は学会等により団体客が多かったが、今年は学会も少なく、宿泊客が若干減少した。 ・新型インフルエンザ等で体調を崩すなど、宿泊日間際でのキャンセルが増えてきた。
	企業動向	坂井	非鉄金属	・受注が伸びず、業況は悪化している。
		嶺南	運輸	・9月決算で一時的に物量が増えた影響かもしれないが、10月は貨物量が減少している。
		福井	医薬品	・一般薬、健康食品についての売上状況は低下傾向にある。また、医薬品販売についての法改正により、1類に分類された医薬品は30%を越す売上ダウンとなっており、全体的な落ち込みとなっている。
		丹南	電気機械	・クリスマス商戦向けの部品受注は終息し、季節トレンドどおりの状況。
		坂井	IT関連	・前月よりも民間の受注が特に悪く、新規物件が出てきてない。
		雇用	嶺南	大学就職担当者
悪くなっている	家計動向	嶺南	自動車販売・整備	・業種的に季節要因もあるが、国の支援施策（補助金・エコ支援）に反応が鈍くなってきており、相変わらず個人消費は低迷している。
		丹南	美容室	・美容室でも営業不振で閉店することがあり、これから自発的な閉店が続くのではないかと予感する。 ・不況が女性からオシャレするここと身だしなみまで奪ったと感じている。
		丹南	小売店	・12月前ということもあるためか、今月の売上は前年に比べ3割ほど悪い。 ・低額商品はそれなりに出るが、高額商品はほとんど出ない状況である。 ・多くの企業は業況が回復しておらず、特に漆器、和紙、眼鏡など地場の業況が厳しいと感じている。

現状判断	分野	地区	業種	理由
		坂井	居酒屋	・忘新年会の予約もなく、最悪の状態。金土日 も全然ダメで、開店以来、ワーストの11月 になりそうである。
		嶺南	商店街	・販売量・来客数とも、10月、11月は大変 悪い。 ・いろんな業種の人に聞いても、景気が悪いよ うであり、買い控えや安い商品しか売れない状 況である。
		福井	百貨店、 ショッピング センター	・11月に入り、店頭での売上が激減し、前年比 50%台から浮上しない。 ・美術、時計など嗜好性の高い商材は悪くなる 合いが緩やかなものの、宝飾のようなファッ ション性の強い物は苦戦である。 ・一品単価10万円という裾値に近い価格帯だ け伸ばしているほかは、全て大幅前年割れであ る。
		福井	百貨店、 ショッピング センター	・特招会などのお買得日でも売上が上がらな い。
		坂井	百貨店、 ショッピング センター	・依然として食品販売は単価の下落傾向が顕著 で、安価な商材への移行もみられ、不振が続い ている。 ・価格訴求も強化されているが、お客様の購買 を上げる効果は以前より低下している。 ・大きなセールは続くが、お客様の反応は前年 よりも大幅にダウンしている。
		丹南	スーパー	・厳しい状況は変わらず続いているようで、客 単価の減少状態から回復の兆しが無い。 ・低価格販売による集客策を継続して取らざる を得ない状況で、競合他社でも低価格販売の 拡大や、ポイントの乱発が目立っている。 ・1品単価減による客単価減少を食い止めよう と販売点数増加を図るものの微増に留まってい る。
		嶺南	ドライブイ ン	・来店客数（特に東海地区）が減少している。 ・食事単価、売店購買金額も減少している。
		福井	タクシー運 転手	・景気が低迷し、利用客数も激減している。
	企業 動向	丹南	伝統工芸	・産地企業の売上が大幅に減っている。



### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

先行き判断	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計 動向	奥越	精肉販売店	・クリスマスや正月を迎え、少しはモノが動くのではないかと思う。
		丹南	菓子製造販売店	・近くにある会社関係の注文が増え出したこともあり、少し良くなる気がする。
		福井	割烹	・忘年会、新年会の時期であるため、やや良くなると思う。
		坂井	居酒屋	・11月が最悪な状況であるため、少しは良くなると思う。
	企業 動向 雇用	丹南	眼鏡	・数は少ないが、小売店が新しいものを探す動きがある。
		嶺南	労働相談員	・一時的かもしれないが、エコカー減税等の効果が見られる。 ・円高や政府の経済対策の不透明感はある。
変わらない	家計 動向	嶺南	ドライブイン	・景気の先行きは良くなると思えず、財布のひもは固いと思う。
		福井	スナック	・建設業の仕事がないなど、景気が良くなる材料がない。
		嶺南	商店街	・これ以上悪くなると大変であり、今が底であってほしい。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・クリアランスが始まり、これまで控えていた衝動で、買上客数は増えると思われるが、単価が上がることは期待できない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・年末にかけイエナカ需要の期待もあるが、おせち、クリスマスケーキ、歳暮ともに買い方を見ていると急速な回復は期待できない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・給与・賞与等のカットに伴う買い控えにより、個人消費の低迷が続くと思われる。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・店舗周辺でドラッグストア等の増床リニューアルが予定されており、今後とも売上高等の伸びは厳しいと考えている。
		福井	スーパー	・景気回復の要素が乏しく、手を打たないとさらに悪化すると思われる。
		嶺南	家電量販店	・テレビは向上が見込めるが、他の商品はあまり期待できない。
		福井	ビジネスホテル	・先行の予約が伸びていない。
		福井	旅行代理店	・取引会社やお客様等の業界の状況、メディア・情報機関等の情報から。
		嶺南	旅館	・9月以降、良くなっているが、大きな流れとはなっていない。
		嶺南	タクシー運転手	・事業の見直し等で先行きが良くない。 ・景気も一流企業では良いみいたが、中小企業ではあまり良くないと思う。
		企業 動向	福井	繊維
	奥越		繊維	・低価格志向および海外シフトが確実に進んでおり、日本での生産品が限定・縮小の方向にあることで、厳しさが続く。

先行き判断	分野	地区	業種	理由
		福井	金融機関	・景気回復に向けた好材料がなく、現段階で回復は予見し難い。
		坂井	非鉄金属	・現状と変わらないと思うが、悪くなる可能性もある。
		福井	商社	・元売は減産しているが、一向に在庫が改善されない。
		福井	運輸	・若干持ち直してはいるが、メーカーの動向が不透明であり、楽観視はできない。
		嶺南	運輸	・特に良くなる要素がない。
		福井	医薬品	・景況の回復が所得の回復に連動せず、当面消費に関する好転は見込めない。
		丹南	眼鏡	・10月の展示会での受注が、昨年、一昨年より減少している。
		福井	金融機関	・現状と変化は見られないと考えるが、状況によっては、二番底となり悪化することも考えられる。
		福井	化学・プラスチック	・今年度上期は、政府の景気対策により多少良くなっていたが、根本的な景気回復には至っていない。 ・本格的回復にはもう少し時間がかかり、その間、現在より落ち込む時期もあると予測している。
		嶺南	化学・プラスチック	・全体的に荷動きが悪く、競争が激化している。
	福井	化学・プラスチック	・住宅市場の景気回復は他の市場の景気が戻ってからになるため、本年度末に予想していた景気回復は、大幅に遅れそうである。	
	福井	IT関連	・自社の状況として、下期は受注が増えると思われる。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・冬場には建設関係の受注が低下するため、全体としては先が見えない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・大手企業の電子・デバイス、輸送機械においては春先から受注増となったが、来年以降は不透明である。 ・中小企業においては厳しさが増している。 ・雇用情勢はわずかに改善の兆しがあるが、厳しさが続いている。
		福井	労働相談員	・生産状況がまだ全体に回復していないと思われる。
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人数の伸びが見込めない。 ・企業の景気回復が予想以上に遅くなるのではないかと。
嶺南		ジョブカフェ担当者	・景気が良くなるという要素を身近に感じられない。	
福井		就職情報誌編集者	・大きな動きがなく、景気も変わらないのではないかと。	
やや悪くなる	家計動向	福井	居酒屋	・ボーナスが出ない会社もあると聞いており、年明けは厳しいと思う。
		奥越	小売店	・観光客はもちろん、一般のお客様も寒さ（雪等）により、減少すると思う。
		奥越	写真館	・景気が底をついた感じを受けていたが、年明け以降、どのような状況になるのか少し不安に思う。
		嶺南	商店街	・企業発展・成長のための支援策など具体的なものがない。
		奥越	ドラッグストア	・競合他社の販促がさらに激化する可能性があるため。

先行き判断	分野	地区	業種	理由	
		福井	家電量販店	・企業の購入がかなり減っている。県内小中学校のテレビ入替えも結局価格の叩き合いになり、大手独占状態となり、県内中小企業は今後生きていけないと思う。	
		坂井	旅行代理店	・年末に向けて景気の悪化が予想される。 ・個人消費の手控え、企業の福利厚生へのシワ寄せが加速すると思われる。	
		福井	ビジネスホテル	・新型インフルエンザの影響、冬のボーナス支給額の減少、景気の低迷、出張回数の減少、宿泊料金のランクダウンなどから。	
		坂井	土産品等販売店	・今まで以上に節約する人が増えてくると思われる。	
	企業動向	坂井	繊維	・例年、受注状況が悪くなる時期であるため。	
		奥越	建設業	・公共工事の発注見込が、政権交代でさらに減少する可能性がある。	
		丹南	電気機械	・部品受注が閑散期に突入。 ・失業率増加など楽観できない状況にある。	
		坂井	IT関連	・現在の状況から考えると先行きは厳しいと見込まれる。	
	雇用	福井	大学就職担当者	・円高の影響、設備投資の低迷、消費者の買い控えの傾向などの要因がある。	
		嶺南	大学就職担当者	・来年度の企業の採用計画は概ね昨年度並と聞いているが、企業の採用基準が厳しく（良い学生しか採用しない）、就職活動が厳しくなることが見込まれる。	
	悪くなる	家計動向	嶺南	自動車販売・整備	・国の第2次景気対策の早期実行がない限り、2番底が予想される。
			丹南	美容室	・不況も今が最後の大底であることを願うばかり。 ・今後の予想は立たないが、当面、持ち直すことはまずあり得ない。
			丹南	小売店	・年末年始はそれなりの売上有ると思うが、学校が始まる頃には再び落ち込むと思う。
			嶺南	スーパー	・消費者の買い控えの状況がしばらく続くのではないかと。
丹南			スーパー	・冬季賞与の減額が避けられない状況下、年末年始の商戦においても単価ダウンは避けられない状況で、デフレ状況がさらに進むものと思われる。	
丹南			商店街	・いつものような年末という感じがしないため、この先良くなるとは思えない。（まったく物を買わない。）	
福井			百貨店、ショッピングセンター	・政府のデフレ宣言を受けて、宝飾・時計のクリスマス商戦は苦戦が見込まれる。 ・必要度の低い呉服も苦戦すると思われる。 ・総じてファッション系は厳しく、美術等の嗜好品が一部の富裕層に支えられ、落ち込み幅が緩やかという傾向が続く。	
福井			百貨店、ショッピングセンター	・良くなる傾向が全くない。	
坂井			百貨店、ショッピングセンター	・11月は季節の切り替え時期で、買い替え、購買の促進ポイントではあるが、現状の数値をみると見通しは暗い。 ・この後の年間の最大商戦も前年よりは大幅減を懸念している。	

先行き判断	分野	地区	業種	理由
		嶺南	大型小売店	・冬季賞与がどの企業においても厳しいため、年末商戦を中心に、小売の場合、特に影響を受けるものとする。
		福井	タクシー運 転手	・夜の利用客が減少している。 ・12月の忘年会等に期待したい。
	企業 動向	丹南	伝統工芸	・産地の企業の受注量、販売量が今年3月から減少傾向にあり、歯止めがかかっていない。

## 4. 参 考

### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		54
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	売場主任・店長・従業員	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	5
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	エリア担当	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
<b>その他サービス関連</b>		
	自動車販売・整備業経営者・従業員	2
	美容室 経営者・従業員	1
	福祉施設 経営者・従業員	1
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	2
<b>企業動向関連</b>		34
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	3
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸関連	2
	商社	3
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	2
	運輸	2
<b>雇用関連</b>		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3カ月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)